



2024年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年12月5日

上場会社名 不二電機工業株式会社
コード番号 6654 URL <https://www.fujidk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 総務部長
四半期報告書提出予定日 2023年12月12日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 075-221-7978

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の業績(2023年2月1日～2023年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	2,747	1.8	296	10.6	314	8.0	290	42.2
2023年1月期第3四半期	2,798	1.0	268	60.7	291	45.5	204	46.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	52.31	52.23
2023年1月期第3四半期	36.23	36.18

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期第3四半期	11,112	10,321	92.8	1,857.68
2023年1月期	10,869	10,167	93.5	1,831.24

(参考)自己資本 2024年1月期第3四半期 10,312百万円 2023年1月期 10,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期		16.00		16.00	32.00
2024年1月期		16.00			
2024年1月期(予想)				19.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年1月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当16円00銭 記念配当3円00銭
詳細は、本日(2023年12月5日)公表しました「2024年1月期 配当予想の修正(創業70周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2024年1月期の業績予想(2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,720	0.3	330	5.7	353	5.7	304	16.1	54.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年1月期3Q	6,669,000 株	2023年1月期	6,669,000 株
期末自己株式数	2024年1月期3Q	1,117,630 株	2023年1月期	1,121,430 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年1月期3Q	5,549,936 株	2023年1月期3Q	5,635,152 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2.「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6
3. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費が持ち直し、企業にも改善の兆しがみられましたが、国内における継続的な物価上昇や海外における地政学的リスクが懸念されるなど、その先行きに不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社は、国内では重電機器、一般産業、電鉄・車両業界、海外ではアジアや中東各国を重点に営業活動を行った結果、テレホンリレーやI/Oターミナルが増加しましたが、汎用端子台やコネクタ端子台が減少したことから、売上高は2,747百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

利益面におきましては、売上高が前年同期を下回りましたが、販売費及び一般管理費における経費の一部が低減したことから、営業利益は296百万円（前年同期比10.6%増）、経常利益は314百万円（前年同期比8.0%増）となりました。四半期純利益は、特別利益におきまして投資有価証券売却益104百万円を計上したことから、290百万円（前年同期比42.2%増）となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、売上の状況につきましては、製品分類別に記載しております。

(制御用開閉器)

各種補助スイッチや鉄道車両用スイッチが減少したことから、売上高は687百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

(接続機器)

大電流接触子が増加しましたが、汎用端子台やコネクタ端子台が減少したことから、売上高は1,124百万円（前年同期比7.8%減）となりました。

(表示灯・表示器)

鉄道車両用表示灯が増加しましたが、集合表示灯や各種表示器が減少したことから、売上高は338百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

(電子応用機器)

テレホンリレーやI/Oターミナルが増加したことから、売上高は540百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

(仕入販売)

太陽光発電向けを主とした各種設備や部品販売が増加したことから、売上高は48百万円（前年同期比50.5%増）となりました。

(その他)

電気制御機器以外の売上高は8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比242百万円増加し、11,112百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加98百万円、製品の増加42百万円及び投資有価証券の増加141百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比88百万円増加し、790百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加23百万円及び賞与引当金の増加39百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比153百万円増加し、10,321百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加112百万円及びその他有価証券評価差額金の増加36百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の業績予想につきましては、2023年8月29日付「2024年1月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表致しました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,466,974	4,565,658
受取手形及び売掛金	1,053,605	1,092,133
電子記録債権	322,929	284,781
製品	255,512	298,023
仕掛品	453,508	484,235
原材料	563,602	553,232
その他	35,934	55,064
流動資産合計	7,152,067	7,333,129
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,509,720	1,431,651
土地	1,347,627	1,347,627
その他(純額)	189,279	204,799
有形固定資産合計	3,046,626	2,984,079
無形固定資産	13,005	9,406
投資その他の資産		
投資有価証券	609,408	750,857
その他	48,873	34,813
投資その他の資産合計	658,281	785,671
固定資産合計	3,717,913	3,779,157
資産合計	10,869,981	11,112,287

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,753	146,048
短期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	75,768	91,839
賞与引当金	55,566	95,104
役員賞与引当金	—	3,070
製品保証引当金	84,914	74,065
その他	119,421	142,299
流動負債合計	578,423	672,427
固定負債		
退職給付引当金	108,523	102,325
その他	15,440	16,193
固定負債合計	123,963	118,518
負債合計	702,387	790,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,712,314	1,712,257
利益剰余金	8,368,109	8,480,823
自己株式	△1,255,990	△1,251,734
株主資本合計	9,911,683	10,028,597
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247,253	284,087
評価・換算差額等合計	247,253	284,087
新株予約権	8,656	8,656
純資産合計	10,167,593	10,321,341
負債純資産合計	10,869,981	11,112,287

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	2,798,159	2,747,682
売上原価	1,816,602	1,766,975
売上総利益	981,557	980,707
販売費及び一般管理費	713,265	683,951
営業利益	268,292	296,755
営業外収益		
受取利息	199	387
有価証券利息	—	84
受取配当金	8,186	7,613
助成金収入	6,689	5,611
為替差益	7,830	4,936
その他	4,487	4,990
営業外収益合計	27,393	23,623
営業外費用		
支払利息	730	741
投資事業組合運用損	2,872	4,679
その他	409	0
営業外費用合計	4,012	5,421
経常利益	291,673	314,958
特別利益		
投資有価証券売却益	—	104,940
特別利益合計	—	104,940
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	291,673	419,897
法人税等	87,510	129,600
四半期純利益	204,163	290,297

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期財務諸表に与える重要な影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染拡大の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2023年11月1日付で退職金制度の改定を行い、退職金基礎額の算定方法を変更しました。これに伴い、退職給付債務が22,477千円増加いたしました。この退職給付債務は過去勤務債務に該当するため、一括償却により特別損失として、2023年11月に退職給付改定損22,477千円を計上しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、製品分類別に記載しております。

[生産実績]

当第3四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	654,828	79.2
接続機器 (千円)	1,270,573	92.6
表示灯・表示器 (千円)	240,069	62.5
電子応用機器 (千円)	638,005	158.1
合計 (千円)	2,803,477	93.9

(注) 金額は販売価格で表示しております。

[受注状況]

当第3四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
制御用開閉器	704,732	89.6	366,607	106.6
接続機器	1,090,381	86.6	335,051	82.6
表示灯・表示器	337,071	95.9	153,748	87.1
電子応用機器	450,955	69.0	484,840	84.0
仕入販売	108,463	213.4	105,594	293.3
その他	1,870	—	—	—
合計	2,693,474	86.8	1,445,842	93.9

(注) 金額は販売価格で表示しております。

[販売実績]

① 当第3四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	687,928	90.5
接続機器 (千円)	1,124,050	92.2
表示灯・表示器 (千円)	338,832	96.7
電子応用機器 (千円)	540,003	123.8
仕入販売 (千円)	48,697	150.5
その他 (千円)	8,170	—
合計 (千円)	2,747,682	98.2

② 当第3四半期累計期間の販売実績を販売形態別に示すと、次のとおりであります。

販売形態	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	前年同期比 (%)
国内販売 (千円)	2,487,961	96.8
海外販売 (千円)	259,721	113.5
合計 (千円)	2,747,682	98.2

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
 2. 海外販売は輸出向け商社への販売及び直接輸出の合計であります。
 3. 当第3四半期累計期間の海外販売の割合は、次のとおりであります。
 なお、海外販売実績は、総販売実績の9.5%となっております。

販路	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
アジア	187,293	72.1
中東	22,642	8.7
その他	49,785	19.2
合計	259,721	100.0

以 上